

令和4年度第8回教育研究評議会議事要録

日 時 令和4年12月14日(水) 13時30分～14時57分
場 所 第一会議室
出席者 池田学長, 藤井理事, 吉澤理事, 横田理事, 佐藤理事, 鈴木理事
藤原地域デザイン科学部長, 杉山評議員
中村国際学部長, 阪本評議員
加藤共同教育学部長, 人見評議員
入江工学部長, 古神評議員
山根農学部長, 長尾評議員
湯上地域創生科学研究科長, 松金副学長兼基盤教育センター長, 長谷川副学長
陪 席 溝口監事, 富田監事, 天沼学長特別補佐, 磯谷学長特別補佐,
大森学長特別補佐, 福井学長特別補佐

議事に先立ち、学長から、令和4年度第7回教育研究評議会議事要録(案)を確認し、原案のとおり承認した。

[議 題]

1. 教員人事について

学長から、資料1-1に基づき、学術院(地域デザイン科学部)助教の採用に関する戦略企画本部会議における選考結果について説明があった。

次に、地域デザイン科学部長から、資料1-1に基づき、経歴及び業績等について説明があり、審議の結果、令和5年3月31日から令和10年2月29日の任期で採用することを承認した。

学長から、資料1-2に基づき、学術院(データサイエンス経営学部(仮称))教授の採用に関する戦略企画本部会議における選考結果について説明があった。

次に、吉澤理事から、資料1-2に基づき、経歴及び業績等について説明があり、審議の結果、令和6年4月1日から採用することを承認した。

学長から、資料1-3に基づき、学術院(データサイエンス経営学部(仮称))准教授の採用に関する戦略企画本部会議における選考結果について説明があった。

次に、吉澤理事から、資料1-3に基づき、経歴及び業績等について説明があり、審議の結果、令和6年4月1日から令和11年3月31日の任期で採用することを承認した。

学長から、資料1-4に基づき、学術院(データサイエンス経営学部(仮称))准教授の採用に関する戦略企画本部会議における選考結果について説明があった。

次に、吉澤理事から、資料1-4に基づき、経歴及び業績等について説明があり、審議の結果、令和6年4月1日から令和11年3月31日の任期で採用することを承認した。

なお、資料1-2から1-4における学術院(データサイエンス経営学部(仮称))の採用人事においては、大学設置・学校法人審議会によるデータサイエンス経営学部(仮称)の設置認可申請の結果が可であること、並びに、当該教員に係る教員審査資格の結果が可であることを条件とし、採用することについて承認した。

2. データサイエンス経営学部設置後における各学部の定員について

吉澤理事から、資料2に基づき、データサイエンス経営学部設置後における各学部の定員について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

3. 大学発ベンチャー認定委員会の設置について

横田理事から、資料3に基づき、大学発ベンチャー認定委員会の設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

[報告事項]

1. 専門業務型裁量労働制の対象労働者に係る労働時間の実態調査について

総務部長から、資料4に基づき、専門業務型裁量労働制の対象労働者に係る労働時間の実態調査に係る協力依頼について報告があった。

なお、出退勤記録簿の取扱いについては、別途連絡する旨説明があった。

2. 学内向け宇大倶楽部入会キャンペーンの実施について

藤井理事から、資料5に基づき、学内向け宇大倶楽部入会キャンペーンの実施に係る協力依頼について報告があった。

3. 課外活動団体支援「Giving Campaign 2022」について

広報室長から、資料6に基づき、課外活動団体支援「Giving Campaign 2022」に係る協力依頼について報告があった。

4. その他

吉澤理事から、机上配付資料に基づき、令和5年度大学入学共通テスト実施に係る「事前説明会」の開催予定について報告があった。

国際学部長から、大学院生の学習スペース確保のための施設整備について、全学的に配慮いただきたい旨意見があった。

本件については、地域創生科学研究科内にて改めて必要な施設整備について整理した上で、検討を進めていくこととした。

また、データサイエンス経営学部（仮称）に係る施設の整備状況について、早期に情報共有いただきたい旨意見があった。

阪本評議員から、節電・省エネの状況について、個人の取組みには限界があることから、全学的な省エネ対策の仕組みを検討いただきたい旨意見があった。

続いて、学長から、本件については、全学的な課題として認識しており、検討を進めていく旨説明があった。

以上